

電子版お薬手帳に係るアンケート調査

【事前調査結果】

電子版お薬手帳事業に係るアンケート調査（薬局向け事前調査）
【結果】

1 回収率

88.1% （ 695 回答 / 789 薬局）

2 地域薬剤師会別回収率

福島		伊達		二本松		郡山		田村		須賀川	
85.8%		86.5%		74.4%		91.1%		82.4%		93.9%	
回答	薬局数	回答	薬局数	回答	薬局数	回答	薬局数	回答	薬局数	回答	薬局数
127	148	32	37	29	39	112	123	14	17	31	33
石川郡		白河		会津		相馬		双葉郡		いわき	
92.3%		74.4%		84.3%		89.1%		100.0%		87.1%	
回答	薬局数	回答	薬局数	回答	薬局数	回答	薬局数	回答	薬局数	回答	薬局数
12	13	29	39	97	115	41	46	1	1	155	178

3 アンケート回答集計結果

(1) 設問1 薬局の状況及び電子版お薬手帳に関することについてお伺いいたします。

① 直近3か月での処方せん受付回数は、月平均おおよそ何回ですか。

500回未満	500～2,000回	2,000回以上	未回答	合計
115	454	117	9	695
16.5%	65.3%	16.8%	1.3%	100%

② 直近3か月に、電子版お薬手帳を持ってきた患者はいましたか。

いた	5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上	いない	未回答	合計
	180	174	5	1	0	0	0			
25.9%	96.7%	2.8%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	73.5%	0.6%	100%

③ 直近3か月に、電子版お薬手帳で薬剤服用歴管理指導料を算定している患者はいますか。

いる	5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 40%未満	40%以上 50%未満	50%以上	いない	未回答	合計
	125	123	1	1	0	0	0			
18.0%	98.4%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	81.0%	1.0%	100%

④ レセコンは電子版お薬手帳用QRコード印刷に対応していますか。

対応している	分からない	対応していない※	レセコンを導入していない	未回答	合計
359	135	180	15	6	695
51.7%	19.4%	25.9%	2.2%	0.9%	100%

【「対応していない」との回答のあったメーカー】

メーカー名	件数	メーカー名	件数	メーカー名	件数	メーカー名	件数
メルフィン	71	調剤くん	4	アポバーン	0	不明	8
レセプティ	27	エニファーム	3	P-GATE	1		
ファーンレス	29	シグマソリューションズ	3	アルファシステム	3		
ファーマシード	25	ファーマー	4	その他	2	合計	180

⑤ 直近3か月に、お薬情報の入ったQRコードを印刷し渡しましたか。

渡した				(複数回答可) ※回答数合計300件									未回答	※設問 回答 除外者	合計
	ほとんどの方に渡した	希望された方に渡した	未回答	渡していない	要望がないため	説明に時間がかかるため	操作が面倒なため	紙代がもったいないため	印刷する環境がないため	その他※	未回答				
193	117	72	4	276	207	6	4	2	26	22	33	31	195	695	
27.8%	60.6%	37.3%	2.1%	39.7%	69.0%	2.0%	1.3%	0.7%	8.7%	7.3%	11.0%	4.5%	28.1%	100%	

【渡していない理由が「その他」の内容】

- ・ QRコードが患者によっては2枚になってしまい、渡す帳票が増えすぎるため
- ・ 存在を知らなかった。
- ・ (キビタン健康ネットの) 必要性を感じていない。
- ・ (薬局が) 対応しているかわからない。
- ・ 今のところ必要性を感じない。
- ・ 来局者のほとんどが老人のため必要はない。
- ・ 正常に使えるかの確認をしていないため
- ・ 会社として電子版お薬手帳対応の準備ができていなかった。
- ・ やり方がわからない。(2件)
- ・ QRコード印刷に対応していたことに気がつかなかった。
- ・ 高齢者が多く携帯を持っていない。
- ・ レセコンが対応しているか不明(2件)
- ・ 患者がいない。
- ・ 電子版お薬手帳を患者に勧めていない。
- ・ 準備が整っていなかった。(2件)
- ・ QRコードをレセコンに設定していない。
- ・ 利用がないから
- ・ 未記入

⑥ 患者に薦めている電子版お薬手帳アプリはありますか。

ある	日薬eお薬手帳	CAR ADAお薬手帳	ヘルスケア手帳	har mo	おくすり手帳 Link	お薬玉手箱	自社アプリ※	その他	ない	未回答	※設問回答除外者	合計
	131	57	2	13	0	1	1	32				
18.8%	43.5%	1.5%	9.9%	0.0%	0.8%	0.8%	24.4%	19.8%	49.5%	3.6%	28.1%	100%

【自社アプリ】

メーカー名	件数	メーカー名	件数
アインアプリ	10	マツキヨ	1
クオールアプリ	5	不明	7
あんしんお薬手帳	5	合計	32
K-TAI2	4		

【その他のアプリ】

メーカー名	件数	メーカー名	件数
HOPPE	9	ファルモお薬手帳	1
ポケットファーマシー	8	不明	2
クラスAお薬手帳	4	合計	26
E P A R K	2		

⑦ 直近3か月に、患者が初めて、電子版お薬手帳のアプリをダウンロードした状況はいかがでしたか。一番多かった事例を選んでください。

ダウンロードされた方がいなかった	薬局で案内し、次回来局時までダウンロードされた方が多かった	薬局で案内し、その場でダウンロードされた方が多かった	すでにダウンロードされていた方が多かった	未回答	※設問回答除外者	合計
325	20	20	56	79	195	695
46.8%	2.9%	2.9%	8.1%	11.4%	28.1%	100%

⑧ どの年代の方が電子版お薬手帳アプリを利用されていますか（多い順に3つまで）。

利用者がいた	男性							女性							利用者がいない	未回答	※設問回答除外者	合計	
	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上					未回答
162	3	29	65	66	50	11	1	5	39	59	37	19	4	0	1	285	53	195	695
23.3%	1.9%	17.9%	40.1%	40.7%	30.9%	6.8%	0.6%	3.1%	24.1%	36.4%	22.8%	11.7%	2.5%	0.0%	0.6%	41.0%	7.6%	28.1%	100%

⑨ 電子版お薬手帳に興味を持たれた方はどのような方が多かったですか（複数回答可）。

興味を持たれた方がいなかった	乳幼児の保護者	児童等の保護者	介護をしている方	慢性疾患を持っている方	複数の医療機関にかかっている方	その他	未回答	※設問回答除外者	計複数回答
298	25	18	5	36	28	37	87	195	729
40.9%	3.4%	2.5%	0.7%	4.9%	3.8%	5.1%	11.9%	26.7%	100%

⑩ 直近3か月に、電子版お薬手帳により重複投与等を未然に防げた具体的な事例があれば、その件数をお教えてください（複数回答可）。

事例はなかった	禁忌薬の未然防止	重複投与の未然防止	相互作用の確認	過去の副作用・アレルギーの確認	その他活用事例	未回答	※設問回答除外者	計 複数回答
417	0	10	0	2	0	80	195	704
59.2%	0.0%	1.4%	0.0%	0.3%	0.0%	11.4%	27.7%	100%

(2) 設問2 キビタン健康ネットについてお伺いいたします。

① 福島県医療福祉情報ネットワーク協議会が運営する「キビタン健康ネット」をご存知ですか？

内容も含めてよく知っている	内容も含めてある程度知っている	あることは知っているが内容まではよく知らない	全く知らない	未回答	合計
151	330	179	23	12	695
21.7%	47.5%	25.8%	3.3%	1.7%	100%

② 「キビタン健康ネット」の会員ですか？

会員になっている	毎日利用している	上段：1薬局当たりの登録患者数平均 下段：登録者合計数	週に1回程度利用している	上段：1薬局当たりの登録患者数平均 下段：登録者合計数	月に1回程度利用している	上段：1薬局当たりの登録患者数平均 下段：登録者合計数	利用していない	未回答	会員になっていない	会員になっていない理由（※複数回答可）					未回答	合計	
										知らなかったため	サービスに期待が持てないため	会費が発生するため	他のサービスを利用しているため	その他			未回答
374	5	3.2 16	16	47.3 757	54	6.0 325	288	11	317	74	45	79	6	90	45	4	695
53.8%	1.3%	-	4.3%	-	14.4%	-	77.0%	2.9%	45.6%	23.3%	14.2%	24.9%	1.9%	28.4%	14.2%	0.6%	100%

【会員になっていない理由が「その他」の内容】

- ・説明を受けたとき、光回線でなかった
- ・時間に余裕が少なく
- ・開始時に光回線でなかったため。現在は光回線
- ・個人情報などが守られるか心配
- ・検討中（3）
- ・パソコン操作が苦手
- ・使いこなす自信がない
- ・会社として検討中
- ・11月15日の説明会出席予定
- ・必要性を感じないため
- ・対応できない
- ・今のところ会員になっても活用できそうにないため
- ・環境と条件がそろっていないため

- ・使用者がいない。高齢者が多いためか。
- ・忙しくて見ていない
- ・会社内で検討していないため
- ・付近で使用されていることが少ない
- ・地域医療機関の参加がまだ少ない
- ・期日に間に合わなかった。
- ・名前しか知らない
- ・構造上設置が困難なため
- ・入会予定
- ・よくわからないため（2）
- ・西会津診療所で導入予定がないため
- ・内容をよくしらないため
- ・会社で運用について検討中である

- ・会員か非会員か不明
- ・医大、大原が参加していない
- ・いわき市では広まっていない
- ・当薬局の機能にマッチしない
- ・特に必要としない
- ・会社の方針
- ・まだ利用の仕方がわからない
- ・社内手続き中にて保留中
- ・内容がよくわからない
- ・入会方法がわからない
- ・他店での様子をみるため

- ・患者が希望しない。操作にも自信がない。時間的余裕がない
- ・今まで他の医療機関が参加していなかったため
- ・セキュリティに不安がある。光回線でない。
- ・インターネットを利用していない
- ・必要ない
- ・将来的には参加を検討している
- ・会社の理解が得られない
- ・PC操作ができない
- ・本社の判断
- ・いわき市で対応している医療機関がない
- ・会社で導入していない
- ・当薬局の患者に今のところ必要性を感じておらず検討中です。
- ・レセコンが入っているPCがネットにつながる環境がない
- ・会社の方針
- ・一度も使われなかったため
- ・手続きが中途半端のまま
- ・地域性もあると思うが認知度が低く利用価値がのぞめない
- ・よくわからない
- ・新店舗のため患者がすくない
- ・近隣の医療機関のキビタン健康ネットへの参加が少ない。病院患者からキビタン健康ネットの話を全く感じない
- ・医院の意欲が感じられない。（相双地域だけかもしれません）患者へのアプローチしているとは思えない。
- ・名前はよく聞かすが案内が全くない。会費が発生する場合、利点が説明できないとサービス利用の許可がおりない。
- ・会費と利用のメリットが感じられない※加盟社の名簿から見て
- ・社内でID賦与に対する扱いが決まっていない
- ・内容がわからない
- ・会社都合
- ・利用者がいない。利用の仕方やメリットがまだはつきりしない。
- ・利点がよくわからない。
- ・浸透していない
- ・導入費用が高い
- ・会社からの指示がないため。
- ・門前の病院が導入していない。会社で導入がまだのため
- ・同意書が多すぎて使いづらいシステムのため
- ・開局したばかりでそちらまで手がまわらない
- ・チェーン店で本社の指示あるかどうかによります
- ・会員になるか検討している
- ・個人情報管理に不安があるため
- ・回線環境の都合で使用不可のため
- ・会員になるか理由なし
- ・需要がないため
- ・29/9/16管理薬剤師となったため詳細はわからず

(3) 設問3 電子版お薬手帳に対してのご意見・ご要望、事業の取り組みや運用についての課題や要望があればご記入ください

- ・丁寧な広報活動をお願いしたい。
- ・東日本大震災で通信や電気が途絶え、紙媒体の大切さは身に染みております。電子版には否定的。福島県はこのことを他県に訴えることが必要なのではないのでしょうか。
- ・私自身がスマホ未使用のため、今ひとつ理解しにくい。ただし、まわりをみるとスマホはかなり普及していると感じます。アプリが複数あるようですが、すべてのアプリに対応しないといけないのでしょうか？
- ・セキュリティは万全なのか。高齢な人でも大丈夫か。
- ・今のところはお高齢の患者様が多く、スマートフォンをお持ちでない方がほとんどです。今後は対象者が増えると思いますので、検討が必要と思っています
- ・研修会で何回か取り上げて、メリットを詳しく説明してほしい。
- ・大型店ならまだしも零細店にとっては、お金のかからない方式を考えてくれる薬剤師会になってほしい。点数改定についてももっと工夫した方式を考えてください。機械的に患者を処理しようとはばかりしている。患者をいたわる薬局を目指すような薬局になれるように御上と議論できるくらいの会になって欲しい、。患者を処理する薬局ではだめ。
- ・全メーカーの規格の統一
- ・来局される患者がお高齢の方がほとんどで薬剤師本人も70才を過ぎているので使いこなせないと思います。
- ・今までの紙の手帳のように処方歴のチェックがしにくくなると思う（他人のスマホを勝手に操作することはできないため）。
- ・パソコンができない。
- ・個人情報の問題がおこらないか心配あり
- ・調剤薬局はかなり厳しい状況と思われる。実際M&Aが進んでいるのは多く聞きますし、ハード、ソフト面で当面は無理かと思えます。
- ・高齢者ばかりで無理
- ・今の手帳で十分です
- ・電子版お薬手帳が全ての面において効果的とは考えにくいです。紙の手帳の機能を全てもっていたとしても、私物性の強い媒体には疑問しか感じません
- ・患者が知っている状態なので、薬局も理解していなければならないと感じた
- ・レセコン入れ替えで局内のネット環境が変わったせいで、現状のキビタン健康ネットに接続できない。
- ・サービスに期待が持てず、後期高齢者が多いため、電子機器の所持率が少なく説明しても把握してもらえないという点があります。
- ・電子版お薬手帳さえもっていれば、紙の手帳は不要として持っていない人が増えているが、スマホを預かって自由にみることでできないため、情報がわかりにくい。紙の手帳のように必要情報を記入できないため、他の医療従事者に伝えたい内容の追記もできない。
- ・当局でも今後検討していくこととする。
- ・当薬局の客層はほとんどが高齢者のため、スマートフォンを持っている方も少なく、電子版お薬手帳をすすめるのが難しい。本当に必要な方は使えていないように感じる。

- ・県で一番お勧めしているお薬手帳アプリがあれば教えて欲しい。キビタン健康ネットはただ今検討中です。
- ・もっと普及したいが対応薬局が少ないのが課題
- ・認知させるための活動が必要だと思います。
- ・ファルモが地区薬剤師会とタイアップして地域のプラットフォーム構築していたりするので福島県でもやってほしい。
- ・現状だと紙ベースのほうが使いやすい。書き込みとかもしやすい。高齢者の多くがスマホどころか携帯電話すらもっていないのですすめにくいと思っています。
- ・当店利用者は年配の方が多く、お薬手帳のほうがよいとのこと。携帯スマホ操作できないとのこと
- ・日薬版より他社の電子版お薬手帳のほうが使いやすい。どれかに統一してほしい。キビタンはすぐ使いづらい
- ・やめるべき
- ・来局される方は高齢者が多く紙のお薬手帳はかなり持ち合歩いていただけのようになってきたが、電子版お薬手帳についてはスマホを持っている人が少ないので、普及はかなり難しい。
- ・使用されている方がいないが、今後アプリがもっと多くなった時の対応がレセコンできるのか不安、個人情報の保護対応も不安
- ・自分自身が使用していないため、使い方、操作方法がわからず、患者に説明することができない。また、小児科門前のため、受診された子供の親がダウンロードした機種でしかみれないのかなど疑問があります。
- ・早め早めに内容を連絡いただきたい。具体的に
- ・スマホの個人所有をツールとして使うことは反対。おさいふケータイの会計支払いにもつながり、ポイント付与へと進む可能性が高い。保険証をツールとして国が開発すべき
- ・電子版お薬手帳は現在のところ考えておりません。患者が高齢の方が多いからです。
- ・利用者にメリットが感じられないのと、薬局での高齢者の薬剤師も多く若い世代に協力してもらうことが必要
- ・まだお勧めしにくい。
- ・IT利権の温床となつてほしくない。
- ・電子版お薬手帳の仕様の統一が必要。またセキュリティなどの不安も紙だと情報以外で手書きでアドバイスをかける利点もある。
- ・電子の認知度をあげるため案内のポスターがあると啓発になりそう。スマホの機種変更時にデータが消えてしまった事例があったため、継続的なデータ管理がきになりま
- ・当薬局では電子版お薬手帳に対する対応を全くしていませんでしたが、必要性を感じていますので、これを機に会社として進めていくようですので、私自身も積極的に取り組んで参りたい。
- ・スマホを持っていない患者への対応が課題になるかと思われま。ICカードの給付情報の共有化ができるようになれば今後よりよい医療が期待されると思われま。
- ・携帯では本人が意識を失っているときは役に立ちません。救急車を呼ぶ場合等は紙ベースを充実させたほうが圧倒的に便利だと思います。紙に書き込む方が多職種の方も書きやすいと思います。
- ・電子版お薬手帳は携帯電話なのですぐに見せてもらうことが難しい。70歳以上の方が電子版お薬手帳にするのは実際できるのかどうか分からない。
- ・電子版お薬手帳についての知識が少ないためこれから勉強したいと思います。
- ・自分又は家族が服用している薬をスマートフォンで管理できると言うことが少しづつではあるが、使われ始めてきていると思う。県薬からも啓発用の資材をいただいたので今まで以上に周知したい。
- ・導入の費用、補助金、他薬局での導入しえ良かった点、悪かった点などを教えていただければありがたい。スマートフォンや携帯電話を持っていない方へはどのように配慮すればよろしいでしょうか？
- ・年配の方が多いと電子版お薬手帳に拒否反応をします。紙のお薬手帳のほうが良いという方が多いのもっと簡単に操作できればと思います。
- ・一元的管理ができ、シンプルなものを使用したい。
- ・薬局窓口で患者に携帯を提示してもらうのは抵抗がある。
- ・紙ベースのお薬手帳でもまだ使い方の知らない方もいるので、まだまだ周知が必要かと思ひます。
- ・電子版お薬手帳の記載内容がその場で瞬時に薬歴PCに取り込めるのが理想。キビタンの現状、初回に時間がかかりすぎお薬手帳のほうが効率的。
- ・レセコンメーカーと連動した電子版お薬手帳があれば利用料を支払ってでも使用したい。
- ・キビタン健康ネットのネットワークを利用し、福島県独自の電子版お薬手帳をつくってはどうか。内容閲覧を薬に絞ることで患者の同意を得やすくなりますし、キビタン健康ネットも無駄にならないと思ひます。
- ・普及用のパンフレットをいただきましたが設備等が対応しないので足並みがそろいません。
- ・どこアプリが良いか分からない。
- ・電子機器による管理には電源が必要ですが、災害時対応はどのようになりますか。
- ・月1~2回程度の利用のせいか、レセコンでの操作に不安があり、時間がかかり、患者様に迷惑をかけている。
- ・高齢の方が多い診療科などは難しいと思ひます。また理解できる若い方は定期的にかかれないということもあります。
- ・どこまで普及しているのかわからない。仕組みが今一つわからない。
- ・スマホの電子手帳はすすめないようにしてください。内容を確認するためにはスマホを借りる必要があり、自分なら渡したくありません。
- ・震災後、紙の手帳の重要性が注目されたが、電子を進めるのは時代の流れでしょうか。

- ・地震など災害時に電源が確保できない場合、使用するは難しいのではないのでしょうか？まだ使い方を一般の方がしていないと薬局での業務が増え、今まで以上に大変になるのではないのでしょうか？
- ・普及は難しいと思われる。
- ・今後少しずつ導入していく予定
- ・互換性が課題の一つだと思います。
- ・高齢の患者が多い現状では普及は難しい。
- ・紙ベースの手帳と同等かそれ以上のメリットがないと普及は難しい。
- ・患者がいろいろなアプリを使うと使い方を聞かれてもわからないときがある。
- ・費用（導入・使用料）
- ・まだ紙媒体のほうがいいと思います。せっかく会津お薬手帳をつくったのもったいない。
- ・医療機関に対する周知が足りない端末と患者に見せてもらうことでしか確認できない。
- ・眼科門前の薬局のため、お年を召した方が多く全く需要がない。
- ・自分だけの情報としてもっている方が多く、本来のお薬手帳の役割が理解してもらえていないので、見せてもらえない。
- ・ワンタイムパスワードを全アプリで発行できるように統一していただけるとより使いやすくなると思う。
- ・導入までの流れ、費用がわかりやすく、ソフトが多いため見極めが難しく導入に迷っている。薬剤師会として推奨や統合の流れを作してほしい。
- ・電子版に対応していない医療機関もあるため、電子版のみを利用している患者のすべての情報提供することが難しい。患者からスマートフォンを見せていただけないケースも多い。
- ・アプリを統一するべき。せっかくの電子版お薬手帳なので薬情の機能も持ってほしい。可能であれば検査値も入力できればよい。お薬手帳と電子版お薬手帳の両方をもってしまいう手間をなんとかしてほしい（電子版に対応していない薬局が多すぎるため）
- ・電子版お薬手帳については、統一されたものの使用ならよいと思いますが、いろいろと使用しているということにすると対応できないケースも考えられ、現段階ではお薬手帳でよいと考えます。
- ・利用者の個人端末を見せてもらうやり取りが確認しづらい。億劫。紙媒体と同様の確認のしやすさ、同期プリントアウトしやすければいいと思う。
- ・12月10日の研修会など普段から参加したくても郡山市、福島市まではいけないことが多いです。特に冬の季節は難しいので、後日でもいわき市で伝達研修会又は資料をいただけるとうれしいです。
- ・スマホのデータをどのようにみるのか？
- ・明細書にQRコードがのっているが、その説明をしたことはない